

Theme 1

水とともに生きる

あらゆる生命の源であり、サントリーにとってもかけがえのない水 ——

この自然の恵みである水は、無限ではありません。

サントリーは、水を守り、育むことを事業の一環として捉え

これからも水とともに生きていきます。



これからも、水の恵みを提供し、守り続けます

サントリーの主な事業は、いずれも水や農作物といった自然の恵みに支えられています。原料としての水の品質にこだわり、安全・安心を追求することはもちろん、製造工程において水を大切に扱い、そして可能な限り良質の水を自然界へ還元していくことが「水と生きる」企業としての社会的責任であると認識しています。

さまざまな資源の枯渇が叫ばれるなか、自然の恵みをもたらしてくれる地球環境を次の世代に引き継ぐために、私たちは地球環境循環型もの造りへの一層の進化をめざしています。現在、全国7府県8ヶ所で展開する森林保全活動には、水源の涵養ほか、地球温暖化対策や生態系の保全などの多様な効果が期待されています。「人と自然と響きあう」持続可能な社会をめざして、今後もこうした活動を積極的に展開していく所存です。

取締役 技術開発部長／生産技術部長 環境部担当 小嶋 幸次



Activities 1

水の品質保証

徹底した試験・分析によって「安全・安心」をお客様に約束します。

事業の生命線ともいえる大切な主原料、「水」の品質を究める——サントリーは業界で他に類を見ない専門の分析機関を社内におき、工場ですべての水を定期的に分析しているほか、国内外のさまざまな水に関する研究活動を続けています。

→ 詳細は P.23



Activities 2

製造工程での節水

水の「ピンチテクノロジー」を活用して、工程用水の循環利用を実現しています。

ビールの製造工程で使用する「水」をできる限り節約し、有効活用するために、排水の質を把握・解析する水の「ピンチテクノロジー」を導入。回収した排水を浄化し、タンク洗浄などに再利用するリサイクルシステムを構築しています。

→ 詳細は P.55



Activities 3

森林保全による水源涵養

全国8ヶ所で森林保全活動を展開し、きれいな水と森を守っています。

良質な「水」を育む森林を守るために、サントリーは2003年から「天然水の森」と名付けた水源涵養活動を全国に展開しています。2005年度は新たに5カ所の森林で保全活動を開始しました。



→ 詳細は P.65

